

# いま、写実の新しい流れが始まる。

昨年11月3日に開館いたしましたホキ美術館は、皆様に写実絵画の喜びをお伝えすべく活動を続けてまいりました。おかげさまで、来館された多くの方が初めての写実絵画との出会いに、驚きと感動を味わってくださいました。

開館第2回目の展覧会は「静物と風景画」にテーマを絞り、26作家の写実絵画約60点で構成いたします。花、果物、グラスや壺、生物、動物、日本の自然を切り取った深遠なる風景、イギリス、フランスの田園風景など。写実絵画は、その繊細で緻密な画風から制作には気の遠くなるような時間が費やされています。画家がとことん一枚の絵と向き合って伝えたかったものは何か。どうぞ皆様の目でお確かめください。また本展では、ホキ美術館で初めて展示する作品が57点登場いたします。中には、本展のための描きおろし9点(五味文彦、大畑稔浩、藤原秀一、芳川誠 作)も含まれています。

そのほかに、常設展示として、優美な女性像で有名な森本草介の32点からなる日本最大コレクション、北海道にアトリエを構える写実絵画界のリーダー野田弘志、婦人像を描く中山忠彦、スペインで活躍した磯江毅をはじめ、ヨーロッパの古典的な静物を描く青木敏郎、唯一テンペラ技法を使う大矢英雄、イギリス在住の風景画家 原雅幸、かつてヨーロッパでフェルメールの模写を続け《5:55》の女性像で話題となった生島浩等、15名の作家による「私の代表作」を引き続き展示しております。20代から80代までの日本の現代作家を中心に総計約160点の写実の傑作を一堂にご覧いただくことができます。また、ギャラリー5では板谷破山、富本憲吉らの優美な陶磁器26点も展示しております。5つの長い回廊を組み合わせた9つのギャラリーに並ぶ、個性豊かな約40作家の名品をどうぞ心ゆくまでお楽しみください。



野田弘志《刺繍模様と薔薇》2007年



山本大貴《Ray at 3:00p.m.(cloudy)》2010年



青木敏郎《芍薬・パン・グラス》2006年



五味文彦《パンと檸檬》2010年



伊勢崎勝人《白牡丹》2011年



藤原秀一《萩と猫》2009年



森本草介《VÉZELAY》2010年



大畑稔浩《瀬戸内海風景》2010年



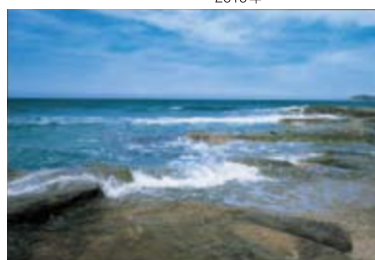
原雅幸《羊のいる風景》2006年



安彦文平《自然への感謝》2009年



小尾修《潮風》2004年



藤原秀一《石見海岸》2011年

## ◎ミュージアム レストラン「はなう」1F

東京・西麻布「アルポルト」の片岡護シェフプロデュースによる本格的イタリアンレストランを併設しています。  
営業時間：11:00-15:00 / 17:00-21:00 火曜定休

## ◎ミュージアム カフェ 地下1F

美術鑑賞の合間に、ワインや軽食、スイーツなどをお楽しみください。  
営業時間：10:00-閉館30分前

## ◎ミュージアム ショップ 1F

カタログ、ポストカード、オリジナルグッズや特徴ある雑貨などを販売しています。

東京からバスでご案内するホキ美術館ツアー(ギャラリートーク、お食事付き)もごさいます。詳細は美術館ホームページをご覧ください。

# ホキ美術館

HOKI MUSEUM

〒267-0067 千葉市緑区あすみが丘東3-15 お問い合わせ TEL. 043-205-1500  
ホームページ <http://www.hoki-museum.jp>

### ◎交通案内 東京から約70分

電車：東京駅からJR横須賀線・総武線 千葉駅乗換、あるいはJR京葉線 蘇我駅乗換、JR外房線 土気(とけ)駅南口下車、あすみが丘プランニューモール行きバスで5分「あすみが丘東4丁目」下車すぐ お車：東金道「中野インター」より15分 有料駐車場=普通乗用車40台

